

辛 どのた担まきの 全病 に 障 症 だ 念 起して介護業界に入りまし
た。 なる仕事かしたいと 28歳で一
老人や病いで苦しむ人の支えに
に転身 できなかった分
た自分 でした。そして、母
とてつもなく大き
くなり、消えまさん
ました。その後悔は
母の死後、後悔はかが残の
分が今でも情けなななななな
の気持ちに寄り添えなかつた自
ら 自分 同 生きたらなにかもいれないどい
る だどがあります。自分が長く
の 生目を返せるのが目標」と言っ
に いったか母が「50歳の誕
く としていませんでした。
か せんでした。いや、理解しまし
訴 える不安や悲しさを理解していま
や るもの、母の言葉の裏側にあ
象 ら ない「大丈夫？」と声はかけ
い していませんでした。「体がし
んじり」どか「息が切れる、歩
丈夫？」と適当な相づちが返
で さを吐露してしまいました。経験が

【プロフィール】
たじり・くみこ 大手通信系IT企業、大手
在宅介護企業等を経て、2011年12月に株式
会社カラーズ（東京都大田区）を設立。子ど
もから高齢者までを事業範囲とし、さまざま
なサービスを提供。「多世代共生の地域づく
り」を理念とし、地域活動や様々な団体との
連携に力を入れている。介護支援専門員、介
護福祉士、保育士。

【高齢者住宅向けの
評価ガイドライン内容】

北海道高齢者向け 住宅事業者協会	評価項目数
理念・基本方針	2項目
事業計画と運営	2項目
契約	4項目
個人情報保護	1項目
人材の確保・育成	3項目
地域との交流と連携	2項目
権利擁護の取組	3項目
入居者本位のサービス	4項目
火災・災害・事故発生時の 具体的対応策	3項目
感染症・食中毒対策	2項目
状況把握	2項目
生活支援	4項目
食事	1項目
健康維持・介護との連携	2項目
医療との連携	2項目
計	37項目

私どもが2013年に作成
した高齢者住宅の自己評価
ガイドラインの名称は「福祉
ガイドライン第三者評価」を参考
に、①住宅の基本情報②運営
主体の評価③適切な対応④個
別サービス、という柱の下に
37の評価項目を位置付けまし
た。評価基準は、福祉サビ
又第三者評価と同様に「a、b、
cの3段階としました。

自己評価のすすめ(2)

公表が信用度を高める

ことを把握する。ガイドライン
の質の改善に役立ちます。
高齢者向け住宅の評価に関
しては、全国有料老人ホーム
協会も第三者評価を実施して
います（対象は会員のみ）。
私どもの評価ガイドラインは
表を公開すべき。ガイドラ
インにある評価項目を意識し
つつ、目のサービスを振り
返るきっかけになればと思っ
ます。（ガイドラインの詳細は
それぞれの協会HPに掲載さ
れています）
ただ、高齢者住宅の自己評
価・第三者評価は大変難しい
現状があります。営業努力し
て入居者を確保する業界です
ので、良いところだけPRし
たいのは当然の前で、公表を
前提とした自己評価や第三者
評価を行うことには、目の足
踏むところが多いためです。
も私は、だからこそ自己評価
や第三者評価を公表している
高齢者住宅は信用できると
思っています。いずれは国
が基準を作り、自己評価と
の公表と義務付けていた
きたいものです。
（北海道高齢者向け住宅事業
者協会理事長・奥田龍人）

